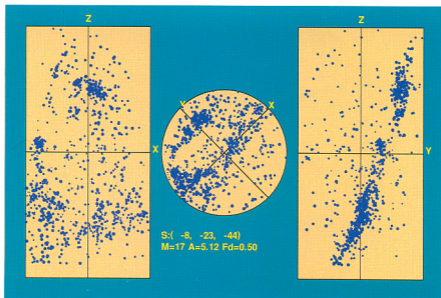


破壊の発達過程を読む

1. AE (微小破壊音) の震源分布.

この図では、最終破壊に先立って破壊面が形成されていく過程がZY平面図(右側の図)から見て取れる。
<地質調査所 雷 興林>



2. X線CTとAE震源分布による破壊面の観察.

花崗岩試料の破壊前と後で撮影したX線CT像とAE震源分布図. 実験前のX線CT画像からは試料内部構造が観察でき、既存の固着面があるのが認められる。破壊実験後のX線CT画像には、破壊面が黒い線として写っている。破壊面の位置は既存の固着面の位置と一致している。破壊面に沿ってAE震源が分布している様子がわかる。<地質調査所 増田幸治>

